

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第71号
— 2024年9月 —発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 辺見 伸一
連絡先 神奈川県青少年課

第29期理事あいさつ

令和6年度第1回神奈川県青少年指導員連絡協議会理事会（令和6年6月17日）にて選出された役員の皆様をご紹介します。

感謝

神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 辺見 伸一（横浜地域）



今年度から神奈川県青少年指導員連絡協議会の会長を拝命しました、横浜市青少年指導員連絡協議会の辺見と申します。

昨年度からコロナも5類に移行し、少しずつですが各地域でイベント等を実施していただき青少年と接する機会が増えてきていることに感謝申し上げます。しかし、各地域の青少年指導員として活動していただける方々が減少していることもあり大変なご苦労をおかけしていることと思います。

また、昨年度こども基本法が施行されたことと青少年を取り巻く環境が著しく変化したことにより私達青少年指導員としての多岐にわたる活動にも少しずつ変化がでてきていることと思いますが、将来を担う青少年が夢や希望を抱いて成長しいつまでも笑顔が絶えない青少年であるように少しでもサポートしていただけていることに感謝申し上げます。

最後になりますが青少年指導員の皆様方には今後も青少年の健全育成の為にご尽力を賜りたくよろしくお願ひ申し上げますと同時に皆様の更なる活躍を祈念し挨拶とさせていただきます。

青少年の心を知ろう

副会長 岸 真介（川崎地域）



第29期の副会長を務めることになりました、川崎地域の岸と申します。皆様方には各地域の実情にあわせ献身的な活動を実践されていること改めて敬意を表します。

青少年のオーバードーズが気になっています。ここ1年で大麻使用率の10倍に達したという統計もあり、誰でも簡単に手にいれられ、日常生活の生きづらさ、SNSによる情報の拡散といった要因が相まって広がっていったと思います。

私たちは、諸々の社会環境問題を解決できずに苦悩していますが、青少年の心の叫びに真摯に向かい合い、語り合う時期がきていると思います。

いっぱい楽しめる日々に

副会長 萩原 正恵（県央地域）



第29期神奈川県青少年指導員連絡協議会の副会長を務めさせていただきます、県央地域の萩原と申します。

大役に不安がいっぱいですがよろしくお願ひいたします。

コロナも5類となり、色々な制限はだいぶ緩和されてきました。今年度は多くの子どもたちと接することができると思います。

各地域指導員の皆様も活動に試行錯誤して頑張っておられることと思います。子どもたちあつての私達です。笑顔いっぱいの子供たちと会える日を楽しみにしています。

子どもたちの笑顔のために



理事 齊藤 一城 (相模原地域)

相模原地域から第29期理事となりました齊藤です。よろしくお願いたします。

コロナ感染症も収束し(また流行ってきてはいますが)各地域におかれても様々な活動、事業が再開し、以前の活気が戻ってきたように感じます。

今年度はより一層活動が活性化すると思われるので、私たち青少年指導員は青少年の健やかな成長の一助となるべく、力を合わせて活動の場を広げていけることを願っています。

また、本年度の指導員大会は相模原で開催されます。皆さんに喜んでいただき、心に残る大会とするべく準備を進めてまいります。

各地域の皆さんに開かれた理事会を目指して連絡協議会の活性化に努めていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いたします。

子どもも大人も楽しもうよ!



理事 錦織 勝 (湘南地域)

湘南地域からの代表で第29期理事となりました伊勢原市の錦織です。本年度は湘南地域の各

市町それぞれ様々なイベントや行事が再開して従来の活動に戻りつつあるようで、子どもたちと楽しい企画や計画を一緒になって考え、子どもはもちろん参加している大人もみんなが楽しめるような青少年指導員活動をしていけたらと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。

活動を楽しみながら



理事 石渡 昇 (横須賀・三浦地域)

横三地域代表として理事を務めさせていただいております三浦市の石渡です。

少子高齢化が進み、地球温暖化という著しい気候変動の中で子どもたちの健やかな成長を支援していくためには、健康で人生経験を積んだお年寄り子どもたちとの接触する機会を多く作ることも大切ではないかと思われます。屋外活動だけではなく、屋内活動にもっと注力し老若男女誰でも一緒に楽しめるイベントを考案したいと思っております。よろしくお願いたします。

青少年指導員 新たなる仲間



理事 瀬戸 泰一 (県西地域)

このたび、県西地域の代表として理事になりました松田町の瀬戸です。どうぞよろしくお願いたします。

私がここ数年気になっているのは、青少年指導員の減少です。各市町村により委嘱条件が異なるかと思いますが、指導員不足は深刻な問題と捉えております。本紙では、県内3市1町の青少年指導員募集・推薦等について掲載させていただきました。従来からの方法・新しい取組で指導員の仲間を増やす等、各市町村の現状をご紹介させていただきましたので、参考になれば幸いです。

社会環境健全化推進街頭キャンペーンを実施しました!

場所・日時：新横浜駅・7月14日(日)／武蔵小杉駅・8月7日(水)

参加団体：神奈川県、横浜市、川崎市、青少年指導員、青少年関係団体、業界団体等

活動内容：寄付品のサッカークラブチームのクリアファイルバッグや県で作成したチラシ、ポケットティッシュを配布し、青少年の喫煙飲酒防止や深夜外出禁止を呼びかけました。

